

## エルム 太郎

「大学入学編」情報共有ツール（サポートブック）試用版 記入例

〇〇大学 御中

入学する大学に向けて本人・保護者が作成されることを想定して考案したサポートブックです。

このサポート・ブックは、私が家族と話し合いながら初めての大学生活をスムーズに始められるよう、家庭内外や高校での経験、関係機関の先生方からの情報に基づいて作成しました。私の特徴や支援方法等について情報共有していただき、必要に応じてご支援・ご協力いただけると有難いです。どうぞよろしくお願いいたします。

令和 3 年〇月〇日 作成者：(エルム太郎)

署 名：(エルム太郎・エルム花代)

☆情報共有対象：学生支援室、保健センター、学科教官の皆さん

☆希望するサポート：履修登録などの修学支援と精神面でのサポート

☆個人情報保護のため情報共有される場合は本人の承諾を得ていただければ幸いです。

## プロフィール

名 前： エルム 太郎 (令和 3 年 3 月〇〇高等学校 通信科 卒業)

生 年 月 日： 平成〇〇年〇〇月〇〇日 19歳 3ヵ月

家 族： 父、母、祖母、弟

住 所： 大阪市 〇〇区 最寄り駅：大阪メトロ都島

緊急連絡： 携 帯 XXX-XXXX-XXXX メール アド abc@defgh…

自 宅 06 -XXXX-XXXX 保護者携帯 XXX-XXXX-XXXX

医療機関： 内科主治医 (アトピー性皮膚炎など) …〇〇病院 △△Dr

主治医 (発達障がい) …〇〇クリニック △△Dr

相談先・支援機関：こども相談センター、〇〇学習センター

診断名 (発達障がい)： なし・あり ⇒ 自閉スペクトラム症

その他の疾患：なし・あり ⇒ アトピー性皮膚炎、睡眠障害、片頭痛

薬 : なし・あり ⇒ 安定剤・睡眠導入剤、アトピー性皮膚炎の軟膏

主治医の医療機関や相談先。学習塾等もサポートされている機関があれば記入しましょう

発達・知能検査：なし・**あり** ⇒ WISC-IV（別紙参照）

障がい手帳：**なし**・あり ⇒ 取得するかどうか考え中

☆入学試験を受けたときの配慮事項

**あり**・なし ⇒ 事前に受験会場を下見に行き不安を軽減。

多人数の中では緊張するため別室にて個別に受験した。

検査結果や意見書があれば資料としてコピーを添付されるとよいと思います。

## 大学で支援していただきたいこと

☆配慮事項：なし・**あり**

★環境の変化等のストレスで心身の不調が生じやすい。

★新しい環境・システムになれるのに時間がかかる。

- ・中学卒業後、受験して大阪市内の普通高校に入学しましたが、新しい環境になじめず夏休み明けに不登校となり1年休学した後普通高校を退学、マイペースで学習できる通信制の高校に転入した経緯があります。

⇒ 大学進学は本人が決めたことですが、大学生活は交通機関を使っての通学もふくめて初めてのことばかりですので、精神的ストレスが大きいことが予想されます。家庭内でも、大学での学びを続けられるよう生活面でのサポートをしていく所存ですが大学内でも日常的に以下のサポートをお願いできると大変有難いです。

- ① 学生支援室 …履修登録、レポート作成方法など学生生活および修学の支援をお願いいたします。  
気軽に相談できるところがあると本人も安心できると思います。
- ② 学科担当教官の先生 …修学に向けてのサポートをお願いいたします。  
チューター制度があれば利用できれば有難いです。  
視覚優位ですので、スライド教材にテキストを入れるなど配慮いただけると有難いです。

★予期不安（「できないかもしれない」不安感）が強い。

⇒ ② 予期不安で勉強や宿題に取り組みなくなった経験があります。

見通しとともに「大丈夫だよ」と声掛けしていただけると有難いです。

⇒ ③ 保健センター …Drには不調になりかけた時の診察を、心理士さんには定期的なカウンセリング（相談）をお願いできると有難いです。

★気候の変化で自律神経系にもとづく不調を生じやすい。特に寒い時期が苦手です。

⇒ 本人・主治医と相談しながら対応していきます。大学内で調子が悪くなった時は保健センターに行くこともあると思います。その時はよろしくお願いいたします。

## 得意なこと・興味関心

### ☆得意なこと・興味関心など

- 理数系の勉強が得意です。
- ロボット（AI）に興味があり、自分でも製作したりしています。
- ひとりでモノづくりをすることが好きです。
- 毎日の家事の手伝いなど決められたことはきちんと果たします。
- 得意な教科は物理です。

## 落ち着くこと

### ☆落ち着くこと

- 場所：静かな所、自分の部屋
- もの：タオルケット、柔らかい手ざわりのもの
- 活動：インターネットで興味のある情報を調べる、読書、寝ること
- 食物：水（水分をとると落ち着く） カレー等好物を食べる
- ペット：愛犬とふれあう

\*不安が強くなった時には、安定剤を服用して静かなところで休むと落ち着きます。

## 苦手なこと・不安になりやすいこと

以下のような場所、場面では、緊張が高く不安になりやすいです。

- 場所：混雑したところ、音の響きやすいところ、初めて行くところ
- 場面：予定や人の急な変更、行事（参観、避難訓練など）
  - ⇒ 急な変更の場合は、できるだけすぐに見通しもふくめてメールで視覚的に伝えていただけると混乱する時間が短くなり助かります。
  - \*混乱していても見た目はわからないので気づいてもらいにくいです
- ひと：初めて会う人、小さな子ども、人が急に寄ってくると緊張します。
  - ⇒ 声かけや挨拶などの合図をしてから近寄ってきてくれると安心できます。
  - ⇒ 複数の人が集まっているところに入っていきのめ苦手で緊張します。
  - ⇒ 学科の教官、学生支援室の先生、カウンセラーさんなどがキーパーソンになっていただけると有難いです。
- 生活習慣：ストレスが高まると不眠になりやすいです。
- その他：感覚の敏感さがあるため、突然の大きな音（避難訓練のアナウンスなど）や子どもの声などが聞こえると不安になります。
  - ⇒ 「大丈夫」等と声をかけていただくと安心できます。

苦手なこと・不安になりやすいことをあらかじめ知っておくことで、学内でのトラブルを回避する可能性が高くなり、不安が高じてパニックになった時も原因を理解してもらいやすくなります。

☆本人より…大学内で相談・避難できる場所があると安心できます。

## コミュニケーション・対人関係について

### ☆言語指示について

- 口頭での一斉指示は聞き逃すことが多いです。
  - ⇒ 視覚的に情報提示したのちに個別に確認してもらった方が入力しやすいようです。  
図式+文章の方が文章のみよりもわかりやすいとのこと。
  - \* 課題やレポート、試験範囲などはメールやLINEで教えていただけると有難いです。
- 同時に複数の指示をされると混乱することが多い
  - ⇒ 1回に1つずつ指示していただくと、指示が入力しやすく実力を発揮しやすいです。

### ☆コミュニケーション

#### ★困ったときにヘルプを発信することが苦手です。

- ⇒ 定期的にかウンセリングや相談の時間を設けていただけると有難いです。
- ⇒ 心理士さんや学生支援室の方、学科の先生など学内で相談するところが決まっていると相談しやすいようです。
- 会話を字義通りに解釈する傾向が強く、冗談か本気かわからなくて苦労しています。
  - ⇒ 会話する時は、なるべくストレートでわかりやすい表現をお願いします。
  - ⇒ 友人同士の会話で誤解が生じた場合は間で通訳していただけると有難いです。
- グループで話し合うこと（特に発言）は苦手です。
  - ⇒ 聞き役で参加するのは得意です。視覚化しながらの話し合いの方がわかりやすいです。
  - ⇒ 事前にテーマがわかっている場合は意見をノートにまとめて準備することができます。
  - ⇒ 院生やグループにバディの存在があればとても助かります。

### ☆対人関係

- 新しい集団の中で人間関係をつくるのが苦手です。
  - ⇒ 自らグループに入ることが難しいため、決まった日時に相談に応じていただき、機会があればほかの学生さんをご紹介いただくと有難いです。

## 先生方からの情報

☆通信制高校で：

記入日 R0年〇月〇日

入学前：配慮事項を記入してもらってください。

☆学習センターなどで：

記入日 RO年O月O日

入学前：ご本人の発達障がいの特性や、支援の工夫など、役立ちそうな情報を記入してもらってください。

☆大学で：入学から1か月間の様子

記入日 RO年4月O日

初めての環境の中で過ごす初めの1か月は本人も家族も一番不安になりやすい時期です。この時期に学内の支援者とコミュニケーションをとることで早めに対策を考えていくことができます。

## 検査結果のまとめ

☆主治医、心理士、専門スタッフより

検査の種類、実施機関、検査日、結果（IQ、DQ、強味・弱み）、検査者・主治医の所見・助言、などを記入してもらってください。

## ライフスキル、その他について

- 生活習慣：睡眠リズムは安定しています。
  - 環境設定：聴覚過敏があるため、移動するときは必ずノイズキャンセラー機能付きのヘッドフォンをつけています。
  - セルフケア：特に問題ありません。
  - 交通機関の利用：バスは苦手です。
  - 校内の移動：方向感覚に苦手さがあるため広い学校内での教室移動に慣れるのには少し時間がかかりそうです。校内で迷うこともあるかもしれません。
- ☆見通し・計画性：小グループの中でも口頭の指示に返答をしても次の行動に移れないことが多々あります。確認のための声掛けをしていただけると有難いです。見通しが明確でないと予期不安が高まって開始できなくなることも多いので、具体的な見通しを提示していただいた方が有難いです。
- ☆問題解決：困ったときに助けを求めることが苦手です。
- ☆自己理解：苦手なことや工夫については整理できつつあります。